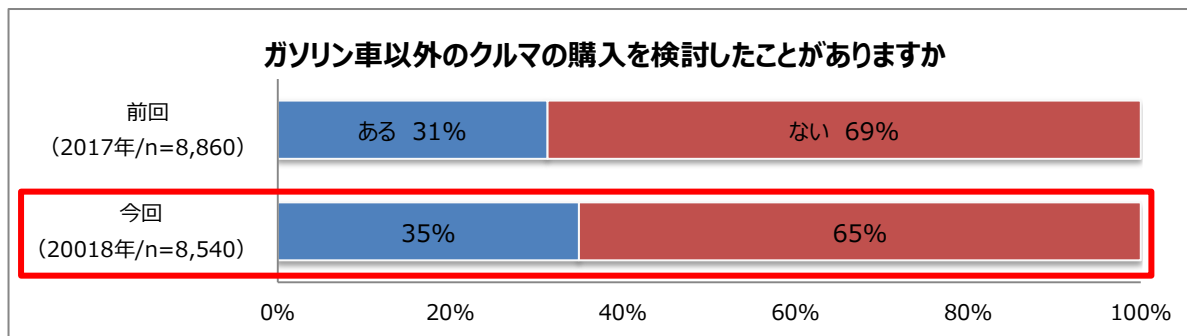


具体的な距離をみると、「400km」が12%で最多、次いで「200km」が7%、「300km」が6%となりました。前回の調査では回答として少なかった「400km」をあげる人が増えています。2017年10月に発売された電気自動車のカタログ走行距離が400kmとして大きな話題になったことが影響していると思われます。

	今回			前回	
	距離	回答者		距離	回答者
1	400 km	12%	1	200 km	10%
2	200 km	7%	2	100 km	7%
3	300 km	6%	3	300 km	6%
4	100 km	5%	4	30 km	3%
5	500 km	2%		250 km	
	50 km				
	30 km				
			7	280 km	2%

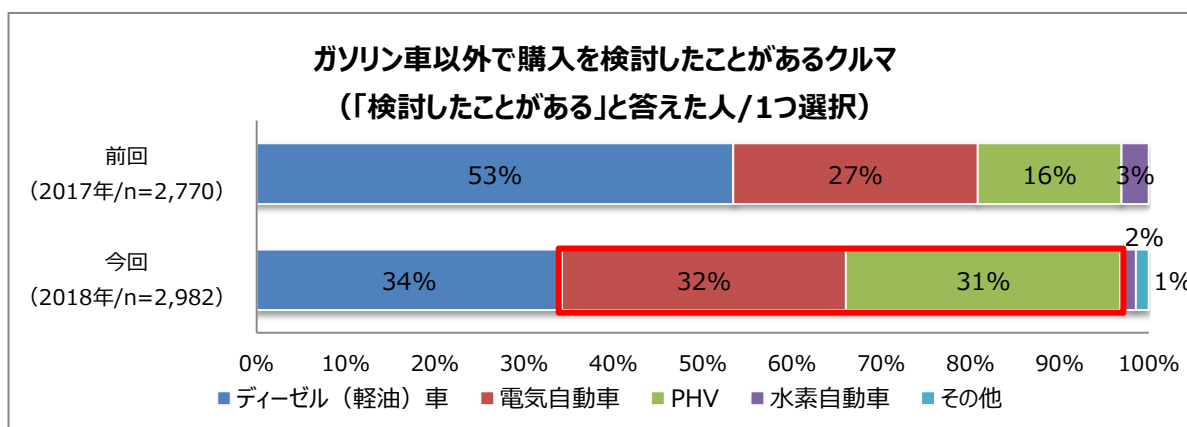
② 「電気自動車」「PHV」を購入の選択肢とする人が増加

ガソリン車以外のクルマの購入を検討したことが「ある」人は35%で、前回調査より4ポイント増加したものの、前回同様6割以上が「ない」と回答しており、全体傾向には変化がありませんでした。



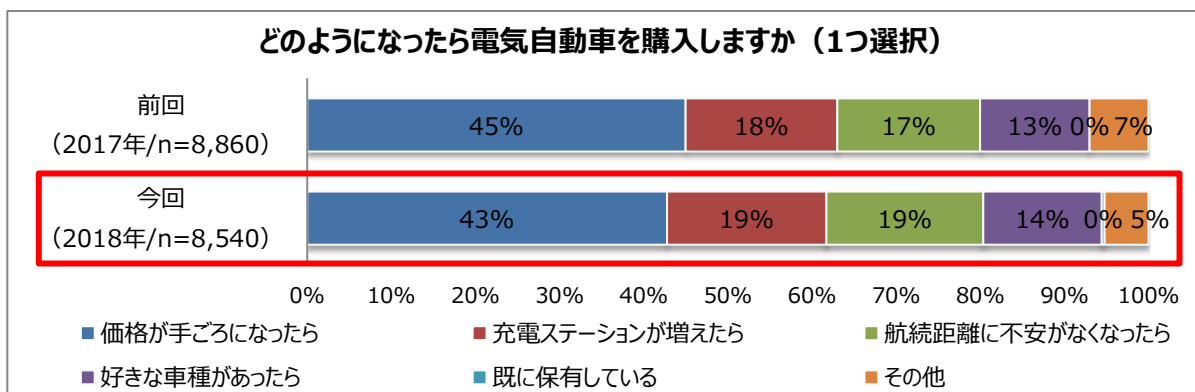
検討したことがあるクルマとしては、「ディーゼル（軽油）車」が34%で前回同様に最も多かったものの、スコアは19ポイント減少しました。

一方で、「電気自動車」は前回より5ポイント増の32%、「PHV」は15ポイント増の31%となっており、電気自動車とPHVを選択肢とする人が増えています。



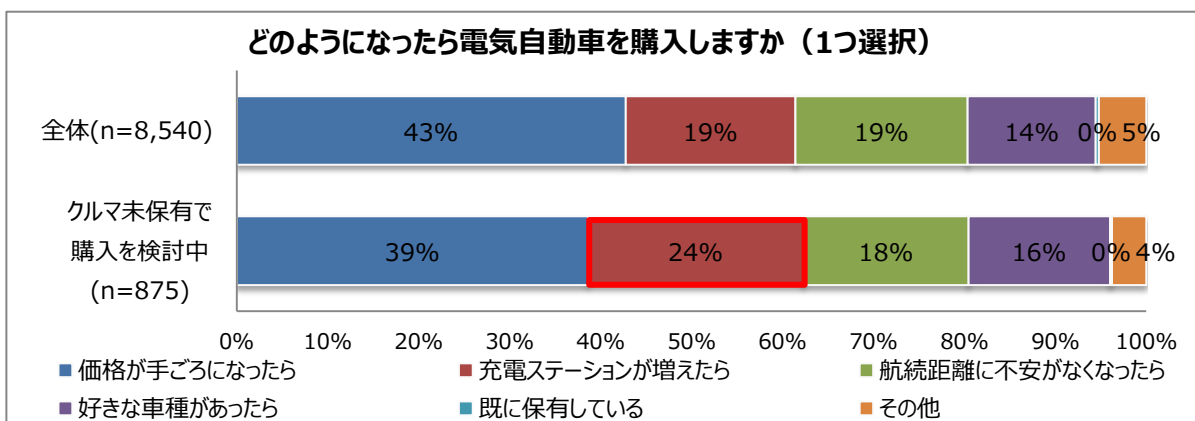
③ 電気自動車購入の決め手は「価格が手ごろ」が43%

どのようになったら電気自動車を購入するか聞いたところ、「価格が手ごろになったら」が43%、次いで「航続距離に不安がなくなったら」と「充電ステーションが増えたら」が19%と続き、前回調査とほぼ同様の結果となりました。



クルマ未保有で購入を検討中の人に限ると、「価格が手ごろになったら」が39%、「充電ステーションが増えたら」が24%、「航続距離に不安がなくなったら」が18%でした。

全体と比較しても傾向に大きな違いは見られませんが、「充電ステーションが増えたら」は全体よりも5ポイント高くなっています。実際の利用シーンを想定しているからこそ、充電ステーションの数を重視する傾向にあるものと思われます。



前回同様、電気自動車の購入の決め手は「価格が手ごろ」が最多となりました。電気自動車のメーカー希望小売価格は200万円以上^{※1}であるのに対し、当社が実施したアンケートでは、クルマの購入予算を200万円未満とする人が多く^{※2}、現時点では価格面において電気自動車を選択肢の一つとすることが難しい状況にあるものと思われます。

政府は電気自動車の購入者に対して補助金を交付していますが、普及のためにはさらなる車両価格の低減が求められているようです。

※1 電気自動車 販売メーカーのHPより

※2 2018年3月9日当社配信リリース『クルマ購入の情報収集は「メーカー系ディーラー」が最多』

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2016年12月4日以降に入会し、直近でタイムズ駐車場・B-Times・タイムズカープラス・タイムズカーレンタルを利用された方)

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2017年12月4日～2017年12月10日

有効回答者数：8,540名

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。